

## 新たな財源に関する議論経緯について

年月日	取組内容	
令和元年5月30日	第1回 新たな財源確保に向けた庁内研究会	①新たな財源確保の経過(市議会等)、研究会主旨 ②新たな財源確保の例(法定外目的税等) ③意見交換、今後のスケジュール
令和元年8月6日	第2回 新たな財源確保に向けた庁内研究会	①新たな財源確保の経過(道内他市町村、北海道) ②新たな財源確保の例(遊漁税、別荘所有税、宿泊税等) ③意見交換、今後のスケジュール
令和元年10月30日	第3回 新たな財源確保に向けた庁内研究会	①財源確保策についての検証、まとめ ②報告書(観光財源確保策としては、地方税のうち法定外目的税の「宿泊税」が適当)
令和元年11月28日	第1回 観光税導入に係る有識者会議	①情報提供(商大大学院 内田教授/海外事例、DMO 事例) ②議題(観光振興に係る新たな財源確保策、スケジュール)
令和2年2月5日	第2回 観光税導入に係る有識者会議	①報告(北海道の宿泊税導入に向けた動き) ②協議(宿泊施設向けアンケート調査、スケジュール)
	【コロナのため議論中断】	
令和3年12月17日	第3回 観光税導入に係る有識者会議	①協議(スケジュール、宿泊施設向けアンケート調査、宿泊税制度概要案)
	【コロナのため議論中断】	
令和4年12月1日	第4回 観光税導入に係る有識者会議	①報告(宿泊税導入に係るアンケートの再調査結果 入湯税との調整) ②協議(提言書案)
令和5年2月13日	第5回 観光税導入に係る有識者会議	①協議(提言書案)
令和5年2月17日	有識者会議から小樽市長へ『提言書』の提出	
令和5年9月	小樽市議会第3回定例会 経済常任委員会報告	① 新たな財源の制度概要(案)について 等